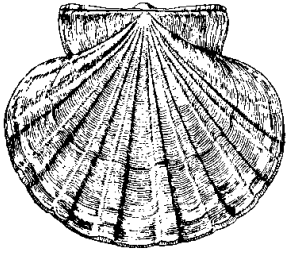


令和元年度ホタテガイ採苗通報(第6報)

令和元年5月30日



宮城県

気仙沼水産試験場 TEL:0226-41-0652 FAX:0226-41-0743
E-mail:kssuisan@pref.miyagi.lg.jp
HP:http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kesenmuma-s/
Facebook:https://www.facebook.com/kesuishi
気仙沼地方振興事務所水産漁港部 TEL:0226-22-6852
水産技術総合センター TEL:0225-24-0138
県漁協各支部青年部・研究会

- ・ 付着稚貝数が増加しました。
- ・ 県北部中部全域で採苗器の投入時期を迎えたと考えられます。

《調査結果の概要》 調査日:5月27日(月)~29日(水)

○北部海域(唐桑~歌津)

- ・ 調査地点の表層水温は, 14.5~14.8℃, 10m水温は11.2~11.7℃であり, 表層水温では昨年より約3℃高く, 10m水温では約1℃高い値でした。
- ・ 唐桑(只越), 歌津(泊)では付着稚貝数が前回から増加しました。

○中部海域(十三浜~女川)

- ・ 調査地点の表層水温は, 13.0~15.0℃であり, 十三浜(大指)では昨年より約3℃高く, 他の調査点では昨年とほぼ同じでした。
- ・ 十三浜(大指)では浮遊幼生数, 付着稚貝数ともに前回から大きく増加しました。

○その他

- ・ 採苗器がノロ等ではげしく汚れていると付着稚貝の増加が見込めません。早めに採苗器を投入した場合は汚れを確認し, 汚れている場合は採苗器の追加投入をおすすめします。

表 浮遊幼生等調査結果

調査点 (調査月日)	水温(℃) 表層/10m	採取方法 (プランクトンネット)	ホタテガイ浮遊幼生数 個体/m ³		その他 (ムラサキガイ等) 浮遊幼生数 個体/m ³	ホタテガイ付着稚貝数 個体/袋 (投入日~回収日, 垂下水深)	その他 (ムラサキガイ 等) 個体/袋
			250ミクロン未満 (小型~中型)	250ミクロン以上 (大型)			
唐桑(只越) (5/27)	14.8/11.7	10m 2回曳	27	3	21	91 (5/20-5/27, 10m)	34
		20m 1回曳	20	2	15	75 (5/20-5/27, 20m)	13
岩井崎 (5/27)	14.5/11.2	10m2回曳	17	3	11	124 (5/13-5/27, 10m)	29
大前見(大島) (5/27)	14.3/11.0	10m2回曳	10	1	11	- (/ - / , m)	-
歌津(泊) (5/28)	14.1/11.5	10m2回曳	23	2	31	98 (5/20-5/28, 10m)	37
十三浜(大指) (5/28)	15.0/ -	10m 2回曳	67	0	210	112 (5/19-5/28, 10m)	52
女川(出島) (5/29)	13.0/ -	15m 2回曳	101	6	273	121 (5/22-5/28, 10m)	187
女川(寺間) (5/29)	13.0/ -	-	-	-	-	7 (5/22-5/28, 10m)	7

県外情報

岩手県(5/28)

- ・ 週間付着数は44~126個体/袋。県南の一部でコツブムシが確認された。

次の通報発行は6月6日(木)の予定です。